八尾市時報

発行所　八尾市役所
編集兼発行人　富田八郎
印刷所　秀文社
毎月2回（5日20日）発行
発行部数　25000
定価　一部五円

産業・住宅・観光の 中堅都市建設へ

盛会に祝賀式終る

今回の八尾市外三カ町村の合併を祝う祝賀記念式は去る五月三十一日、午前十時から八尾小学校講堂にて、副知事、府会議員、各市の市長、議長、地元代議士らと市関係では有功者、市議を始め各種団体役員ら来賓七百名を迎え盛大に開催された。

打上花火と同時に開かれた祝賀式は、絶大なご協力により、目ざましい発展を遂げて来ました。今回の合併は当市発足当時からの懸案であり、民情を同じくする地区が一体となることは当然の宿命であったともいえます。これにより当市も適正合理的な近代都市の第一歩を踏み出したのであります。

今後は五カ年計画に基き産業と住宅と観光をあわせもつ中堅都市をつくりたいと考えています。皆様もなお一層のご協力をお願いします。」と式辞を述べた。

つづいて市会議長あいさつあり大塚副知事、府会議長、府市長会会長らの祝辞を受けた後、朝日・毎日・産経・読売及び極東航空の各社が、合併を祝って空から送ったメッセージ並に、自治庁始め各方面から来た祝電の披露を行い、最後に地元代議士古川丈吉氏の発声で万才三唱を行い閉会した。

またこの栄ある式場に於て現参与及び元市会議員であった次の人々に市長より有功彰が授与された。

数百名の来賓を招き盛大に興行された合併祝賀式

有功者氏名

故大東　貞雄
稲本　孝司　藤田　隆春
高木　金一　近沢　武茂
西川増次郎　川畑浅次郎
石田　善硯　戸田　一平
隅田　栄　橋本喜代一
田中　穂積　児玉　節雄
吉田　太郎　梶田　正道
川内牧太郎

午後からは手に手に旗を持った市内各地の幼稚園児童及び小学生による祝賀旗行列が市街をねり歩き、商店街でも合併を記念して五月三十一日から六月五日までの六日間大売出しを、また曙光寺境内に於ては植木市が行われた。

公民館では新しく合併した地区を紹介する写真と共に、一般写真愛好家から応募された写真百五十点の展示会を祝賀式場を始め夫々曙川・南高安・高安・八尾公民館で行った。六月三日は八尾小学校講堂でABC朝日放送の公開録音「歌のカタテルパーテー」が行われ、五日の市民体育大会を最後に多彩な合併祝賀行事の幕を閉じた。（体育大会の詳細については二面参照）

八尾市告示第四八号
八尾市危険物取扱主任者の資格試験を左記によりこれを実施する。
昭和三十年六月七日
八尾市長　脇田幾松

記

一、試験実施日時　昭和三十年七月八日午前九時
二、実施場所　八尾市消防署
三、試験科目　八尾市危険物取扱主任者試験規則第三條による全科目

議会の動き

五月十日　全員協議会
同十三日　臨時市会
当日提出の議案及結果は既報のとおり
同二十日　財政総務委員会
協議事項 1合併記念式典の件 2市の財政事情について 3公会堂建設について 4大正飛行場問題について
同二十四日　委員長会議
厚生委員会
市立病院及び市内厚生施設視察
事業委員会
協議事項 1市営競輪の結果報告 2四市組合競馬及競艇事業の経過報告
同二十五日　商工委員会
協議事項、中小企業互助会運営について 2沢ノ川筋商店街アーケードについて
水道委員会
協議事項・水道の現状について課長より説明あり後、水源地三力所視察。
同二十六日　文教委員会
市内文教諸施設視察
建設委員会
協議事項 1最近における土木工事の状況報告 2三十年度の失対事業計画
同二十七日　農林委員会現場視察
交通委員会
協議事項、近鉄八尾駅前広場の件
六月二日　厚生委員会
協議事項、国民健康保険運営協議会委員選出の件
同三日　守口市厚生委員十名本市の養老院の施設及び運営状況視察のため来庁
同七日　文教委員会
協議事項 1高安中学校運動場整地拡張に関する請願の件 2西郡小学校講堂建設に関する請願の件 3成法中学校昭和三十一年度分教室増築並びに講堂建設に関する請願の件
同八日　消防委員会
協議事項　消防団の件

チフスの予防注射

六月二十日より実施

梅雨に入り今年も伝染病の流行する時季となり特に消化器系統の伝染病が多くなります。

今年は皆さまのご協力によって伝染病の発生しない街としたいものです。

そのためには腸チフス、パラチフスの予防注射を受けることが何より大切です。当市では別項の通り腸・パラチフスの予防注射を実施しますから、必ず受けるようにして下さい。

また個人宛に通知書の受けた人は初回免疫の方ですからその通知書のみご持参下さい。

市内の小中学校学童はその学校で注射を受けるようになっています

▽注射を受ける人
満三才より六十才までの人

腸パラチフス予防接種日程表（一般）

	第一回	第二回	第三回	場所	時刻
	六月二十日	六月廿七日	七月四日	北高安小学校	
	六月廿一日	六月廿八日	七月五日	安中小学校	
	六月廿二日	六月廿九日	七月六日	久宝寺小学校	
	六月廿三日	六月三十日	七月七日	南高安小学校	
	六月廿四日	七月一日	七月八日	竜華小学校	
	七月十一日	七月十八日	七月廿五日	大正小学校	
	七月十二日	七月十九日	七月廿六日	西郡小学校	
	七月十三日	七月二十日	七月廿七日	八尾小学校	
				山本公民館	

▽注射手数料
初めて注射を受ける人　三十円（三回分）
昨年注射を受けた人　十円（一回分）

▽生活保護を受けている人無料
（該当者は福祉事務所の証明書を持参すること）

毎日午後1時30分より午後4時まで

学童接種の部

六月廿七日　北高安小学校
高安小学校
南高安小学校
六月廿九日　曙川小学校
曙川中学校
六月三十日　龍華小学校
七月一日　西郡小学校
八尾中学校
七月五日　久宝寺小学校
七月六日　成法中学校
七月七日　龍華中学校
七月八日　用和小学校
七月十二日　山本小学校
七月十三日　八尾小学校
七月十八日　竹渕小学校
大正小学校
大正中学校

人権相談は五委員で

武田委員長 受彰

すべてのは人生れながらに自由であり、平等であり、侵すことのできない人間としての尊い権利、即ち基本的人権をもっています。そしてこのような考えが民主主義社会の根本原理であるということについて考え、自分自身の人権、他人の人権を尊重して、自由、人権思想を育んでゆくために、人権擁護委員制度があります。

当市では毎月第三水曜日を人権擁護相談日と定めて人権に関する色々の問題について相談をしていますが、合併により人権擁護委員が五名となりました。

毎月の定例相談日以外の日でも各委員は自宅でご相談に応じて下さいますから、人権問題でご相談になられる方は次の委員宅へおいで下さい。

委員長　武田　京三
久宝寺二六三三番地
電話八尾二二五九番
委員　池田　智
八尾一二三番地
電話八尾一〇二八の乙
委員　上田　由松
植松一三七〇番地
電話八尾五四六番
委員　森山歳太郎
恩智　三〇七番地
電話（呼）恩智一〇五
委員　貴島　正男
楽音寺五二〇番地
電話　千塚三〇番

なお委員長の武田京三氏は六月五日名古屋で開かれた全国人権擁護委員連合総会に於いて、人権擁護の功労者として表彰されました

（写真右から森山、貴島、武田上田、池田の各委員）

八尾市立病院

寝具をお貸しします

入院時にご利用を

府下のモデル病院として厚生省から指定されている当市の市立病院では、毎年その施設を拡充し東大阪随一のメデイカルセンターとして市民は勿論、広く近接地の人々にも利用されていますが、今度ご入院の皆様の一層のご便宜を図るため、寝具の有料貸付を行うことになりました。

入院患者にお貸しする寝具は敷布団、掛布団各一枚、敷布一枚、枕（覆共）一個が一組となっています。なお産婦人科患者にはカツパ一枚が付いています。貸付料金は一日五拾円ですが、補償金として五百円を納付していただき、退院時に返金します。短期間のご入院の時などにご利用下さるよう望んでいます。

また当院では小児科医長が担当するお母さん方と子供の育て方を研究する育児研究会を、毎月第二火曜日午後二時から開いています

なおご入院の時は電話をお掛け下さいますと、病院から輸送車をお廻ししますからご利用下さい。電話は八尾一〇〇〇番です。

輸送車をご利用下さい

火事はすぐ消防署へ

火事は小さいうちに電話で早くお知らせ下さい。

一、八尾局では番号なしの「火事」と言えばすぐ消防署が出ますから場所及び目標を明確にお知らせ下さい。

一、千塚、恩智、川辺、柏原局では火事です八尾市消防署にと言えばすぐつないでくれます。

一、亀井竹渕などの東住吉局内では（79）二、六〇〇番のダイヤルを廻して下さい。

一、警察駐在所の電話でも消防署へ連絡してくれます。

養老院に寄附

当市安中一八七番地の池辺奥津子さんは亡夫の供養として金五千円を、また柏原町市村三四四番地の伊藤純一さんは老人に飴を買ってやって下さいと金壱千円を夫々ご寄附下さいました。

小石を乗せぬよう

線路防護に協力を

国鉄保線区では常日頃から所属員一同一丸となり、安全輸送を第一に、線路の保守を行っています。

しかし、私達保線従事員が最も心配していますのは、鉄道線路上に小石を幾つもならべられていることです。これらはほんの子供達の悪戯だろうと思われますが、最近特に、この悪戯が多くなっています。発見の都度取除いていますが、万一事故が起つた時のことを考えますと、全く心配でなりません。子供の悪戯で線路に乗せられた小石が列車をてんぷくさせ、尊い人命を奪い貴重な資材を破壊した例が多々あります。

最近は特に事故が多くなっておりますので、国鉄職員は事故防止のため全力を挙げてこれに努めていますが、鉄道線路沿線の皆様の一層のご協力をお願いします。

（天王寺鉄道管理局）

茂美ちゃんを探そう

全国的な運動に進む

当市の婦人団体協議会では今月四日協議会を開き、今年二月十七日、湯屋から連れさられたまま行方がわからない西郷三隅アパート内土島義信さんの長女茂美ちゃん（当時生後四十五日）を探そうと決議し、六日青木清子さんら代表三人が府婦人団体連絡協議会へ協力を依頼した。

府の協議会では、緊急役員会議を開いた結果、協力することに決り、七日から東京豊島区公会堂で開かれた平和と子供を守る「日本母親大会」に緊急動議として提出、全会一致で「茂美ちゃん探し」に協力することに決議され、全国的な運動となった。

危ない—傾斜家屋

八尾市管内所在の建築物で屋根土台、根太柱、はり等のゆるみやくされその他の原因で倒壊の危険性があると思われるものについて調査しました。住家四一棟、倉庫納家三棟、寺院二棟計四十六棟の建物は早期に修理又は補強工事をしないと倒壊するおそれがあります。この他にも相当危険な建築物があると思われますので皆さんの家屋で現に雨漏りや傾斜しているものは梅雨期や地震台風時に危険ですから早期に補修して下さい。皆様方の生命財産の保護のために協力をお願いします。

六月分の米の配給

六月分の家庭用米の配給は次の通り十五日分です。

第一回　内地米　二日
〃　指定外米　一日
〃　外米　二日
第二回　内地米　三日
〃　外米　二日
第三回　内地米　二日
〃　指定外米　二日
〃　外米　一日

指定外米及び外米の銘柄別配給品目は次のとおり予定されています。

（イ）指定外米は加州米を予定。
（ロ）外米はビルマ米及びシヤム米を予定。

陸海空自衛隊員募集

◇採用人員
陸上自衛官　約六、〇〇〇名
海上自衛官　約一、〇〇〇名
航空自衛官　約一、〇〇〇名

◇応募資格
昭和五年七月二日生から昭和十二年七月一日生までの男子で、新制中学卒業程度の学力を有し心身健全な者

◇志願手続
志願者は市役所または最寄の自衛隊から志願書二通を受取り、これに所要事項を記入の上五円切手をそえて居住地の市役所に提出、又は郵送のこと。

◇受付期間
七月十五日まで

◇試験
八月一日から同廿日まで簡単な筆記試験・口述試験および身体検査を行い一日で終ります

教科書展示会

開催期日　6月25日 — 7月4日（午前10時—午後4時）日曜日を除く
会場　市立用和小学校講堂

小学校・中学校・高等学校で使用する教科書を最も適切公平に採択するために……

一般父兄のご覧を乞う

教育委員会

警視庁音楽隊が参加
技を競う若人たち
第四回市民体育大会

三カ町村合併記念行事の一として催された第四回市民体育大会は絶好の晴天に恵まれた六月五日午前九時全員八尾高校グランドに集合、大阪警視庁音楽隊の奏する勇壮な音楽によって花々しく開会、第一会場（八尾高校）では卓球、バレーボール、柔道、剣道陸上競技など次々に開始、第二会場（帝国製糸グランド）では軟式庭球、ソフトボールの各試合が開始された。

・一方警視庁音楽隊は「祝合併」のプラカードを先頭に市内の目貫通を堂々行進して市民の歓呼を受け帰場した。

競技成績次の通り

庭球の部
一般男子 ❶佐合・岡畑組 ❷平尾・西畑組 ❸堀居・西野組 一般OB ❶斎藤・直原組 ❷高砂・平山組 一般女子 ❶柴原・池田組 ❷記本・筒井組 中学校男子 ❶渋谷・三柳組 ❷酒井・関口組 ❸伊藤・西岡組

バレーボールの部
一般男子 ❶近鉄工機部 ❷帝国製絲 ❸飯田商店 一般女子 ❶帝国製絲 ❷八尾高（定時制） 中学校男子 ❶成法中学 ❷久宝寺中学 中学校女子 ❶八尾中学 ❷龍華中学

剣道の部
有段者 ❶泉信義 ❷広瀬広美 ❸福本実 段外者 ❶小林弘稔 ❷森崎繁 ❸和田富夫

柔道の部
一般有段者 ❶松本喜代司 ❷桑原稔 ❸今村靖 一般段外者 ❶笹地庄之助 ❷高田巽 ❸望月隈夫 高校 ❶後藤昌久 ❷山口好一 ❸坂本常雄 中学校 ❶本間一吉 ❷辻田 ❸田中

ソフトボールの部
一般女子 ❶帝国製糸 ❷久宝寺青年団 中学女子 ❶南高安中学 ❷八尾中学

卓球の部
高校男子 ❶伊沢泰彦

陸上の部（一般男子部）
百米 ❶西畑（一一秒八） ❷山東 ❸岡本 二百米 ❶西畑（二五秒四） ❷山東 ❸岡本 四百米 ❶宮宇地（六〇秒） ❷倉橋 ❸山東 八百米 ❶梶原（二分一九秒九） ❷撫養 ❸渡辺 千五百米 ❶高安（四分五九秒二） ❷梶原 ❸渡辺 八キロマラソン ❶平尾（三三分六秒） ❷坂井 ❸石井 走高跳 ❶森崎（一米六五） ❷竹中 ❸松原 三段跳 ❶森崎（一二米九一） ❷竹島 ❸梶本 走巾跳 ❶森崎（六米二〇） ❷竹島 ❸西畑 砲丸投 ❶那須（一一米七五） ❷梶本 ❸金沢

陸上の部（高校部）
百米 ❶岡田（八尾）（一一秒七） ❷広原（八尾） ❸小橋（八尾） 二百米 ❶大鹿（山本）（二五秒七） ❷島野（山本） ❸高砂（山本） 四百米 ❶高月（八尾）（五七秒七） ❷大鹿（山本） ❸高砂（山本） 八百米 ❶高月（八尾）（二分一〇秒五） ❷安田（八尾） ❸岡田（八尾） 千五百米 ❶高月（八尾）（四分三九秒六） ❷島谷（八尾） ❸安田（八尾） 八キロマラソン ❶染川（山本）（三三分六秒四） ❷木谷（山本） ❸松永（八尾） 走高跳 ❶村上（山本）（一米三五） ❷起（山本） 三段跳 ❶隅田（八尾）（一二米一六） ❷島野（山本） 走巾跳 ❶島野（山本）（五米七五） ❷西藤（山本） ❸村上（山本）（一〇米六四） ❷楯野（山本） ❸趙（山本） 砲丸投 ❶宅具（八尾定時）

（高校女子部）
百米 ❶寺坂（八尾）（一四秒九） ❷具保（八尾） ❸伊藤（山本） 砲丸投 ❶森田（山本）（八米五九） ❷島野（山本）（五米六〇） ❸林（成法） 走高跳 ❶北村（八尾）（一米四五） ❷森田（八尾） ❸林（成法） 走巾跳 ❶谷野（南高）（三二秒二） ❷森田（八尾） ❸林（成法） 砲丸投 ❶夏山（成法）（八米九五） ❷久保田（高安） 八キロマラソン ❶藤本（四二分一） ❷岡本

（中学校男子部）
百米 ❶丸橋（成法）（一二秒八） ❷林（成法） ❸吉長（高安） 二百米 ❶谷野（南高）（二七秒六） ❷上林（高安） ❸前田（成法） 四百米 ❶阿賀（八尾）（六七秒） ❷板倉（南高） ❸山本 八百米 ❶稲田（高安）（二分二九秒四） ❷畑中（南高） ❸夏山（成法） 千五百米 ❶広田（成法）（五分二秒四） ❷林（成法） ❸松下（南高） 走高跳 ❶中島（南高）（一五秒一） ❷武田（南高） ❸志水（南高）（三二秒二） 百米 ❶中島（南高） ❸志水（南高） 二百米 ❶中島（南高）（一米二〇） ❷志水（南高） ❸武田（南高） 走高跳 ❶岸本（八尾）（一米二〇） ❷川村（高安） ❸武田（南高） 走巾跳 ❶川村（高安）（三米九二） ❷井堂（高安） ❸服部（高安） 砲丸投 ❶岩崎（高安）（五米八二） ❷井堂（高安）

（中学校女子部）
六十米 ❶中島（南高）（一〇秒） ❷志水（南高） ❸服部（高安）

新生活運動など協議
第五回自振委赤日合同総会盛況

本市自治振興委員会は昭和二十六年六月一日、日赤奉仕団は同年十一月にそれぞれ自主的に結成されてよりここに五年目を迎え、発展の一途をたどりつつ市民に市の実態を直接広報すると共に民意を市政に反映する大きな役割を果して来た。裏面では日赤奉仕団分団長として、住みよい社会建設の推進力となり、一方日赤募金も

廿八年度　一三二%
廿九年度　一一二%

と目標突破の好成績を上げている。特に毎年の風水害に対しては不眠不休で本部との連絡、罹災者の救助、食糧配給、被害調査などに活躍し、市民より感謝されている。

また昭和三十年には二月に旧三野郷村の一部を四月には南高安、高安及び曙川各町村の合併による近代都市建設の伸展と相まって、自治振興委員会も益々発展し、去る五月廿八日午後二時より八尾小学校講堂で第五回自治振興委員会日赤奉仕団の合同総会が開催された。

当日は日赤副分団長以上が出席（　）内は自治振興委、総人員五四二名（二〇七）出席者二〇〇名（一二三）委任状によるもの一三名（三〇名）の出席あり、自振委・日赤共同議案の新生活運動・交通道徳の昂揚・公会堂建設資金転用の件など上程され活発な意見の交換があり、何れも理事会に附託となり午後五時盛会の中に閉会した。

なお当日臨席の市長より「この度の合併については終始深き理解と協力をたまわり、市政に大きな役割を果された各位の不断のご尽力に対し感謝の意を表します。地方自治は制度の確立と規模の拡充のみによってだけでは決して進展するものではなく、人間の力が加わって活動を開始することが出来るのであって、過去の健全な発展は、皆様方によって市民の要望が強力に市政に反映し、市広報と民間広報が密接に連絡を保ち、表裏一体の活躍が大きな効力を発揮した賜である。

また日赤奉仕団は博愛精神に徹し、日赤、共同募金が毎年目標突破の好成績を収め、更に風水害などの際は不眠不休の献身的なご尽力を賜わり感謝している。今後とも益々当市発展のためにご協力願いたい」とて重大祝辞があった。

新しい自治振興委員
各地区の世話役（続）

前号掲載の通り地区の世話役である自治振興委員の顔ぶれが全部決定しましたので次の通り山本地区以下をお知らします。

なお前号記載の際未決定のため記載出来なかった南高安地区の理事及び記載洩れの八尾第二地区委員は次の通り追加します。

◎本部役員
理事　萩原武次郎（南高安地区委員長）
◎八尾第二地区委員長
黒崎松治郎　西郷北城町
○印は地区委員長
○印は同副委員長
△印は幹事

山本地区（二十七名）（山本・中野・小坂合・上之島・龍万寺・万願寺）
◎高井保太郎　山本第六南
○大儀栄治郎　小坂合第一
竹本豊太郎　〃　第二
菊田　岩吉　中野
山田　良雄　山本篇一
崎山宇一郎　〃　第二
西田　正一　〃　第三
中山　喜三　〃　第四
大崎万太郎　第五北
寺田　勘一　第五南
恒川　正二　第六北
寺内吉太郎　北第一
田中正次郎　北第二
波田　武雄　北第三
岸　清一　南
藤野　光次　仲
志賀　潤八　青蘭町
黒川　一彦　上之島西
島野市三郎　東
岩田　作次　〃　上代
寺西喜久造　福万寺北
吉田　亀吉　〃　中
藤本峯太郎　〃　南
稲田長太郎　万願寺新家
藤井幸太郎　南
松本　留吉　〃　南
川中祐三郎　〃　北

安中地区（十七名）（安中・渋川）
◎伊藤麗軍郎　渋川八ノ一
○三宅　博　安中七区ノ二
会計▽奥田梅太郎　山本　〃　大門町
山本　貞市　〃　六区ノ四
上田　信幸　〃　一区ノ一
山名　元次　〃　一区ノ二
安井　光次　〃　二区ノ一
福田　高蔵　〃　二区ノ二
竹中島平次郎　〃　元町
津田多三郎　〃　元町
津田　留吉　〃　天神町
柿原　延足　〃　清水町
田中　浅三　〃　七区ノ一
竹田　寛　〃　七区ノ二
木下　義雨　〃　仲之町
良永　禎造　渋川南町
池上長四郎　〃　北町
浜沢与嗣広　〃　元町

植松地区（十四名）（植松）
◎石井正次郎　植松東町
○浦上　康夫　〃　朝日町
〃　西本町
▽村井信逸　〃　日吉町
▽鴨井　亀吉　河原町
▽山田　武雄　高副町
寺内吉太郎　〃　西北町
田中正次郎　〃　北町
▽江口　正一　〃　西北町
雲出増次郎　〃　日ノ出町
中山　徹一　〃　東中道町
植村　米蔵　〃　仲ノ町
中務　貞二　〃　西表町
角屋　敏夫　〃　東本町
寺口　慎一　〃　仲本町
岸　米吉　〃　北本町

亀井地区（九名）（亀井、太子堂）
◎野口　庄司　九区ノ二
○今村　久寿　十区ノ一
▽家田　大緑　十一区ノ一
田中佐太郎　十一区ノ三
寺西　清次　九区ノ一
西田貞次郎　九区ノ三
田中　金蔵　十区ノ二
森本与三郎　十一区ノ二
広岡　常蔵　十一区ノ四

竹淵地区（八名）（竹淵）
◎丹野　寛　竹淵竹屋町
○華壁　栄造　〃　元町
仁井　文一　〃　小鍋町
内潤　安吉　〃　大門町
笹野佐一郎　河原町
竹上八十郎　新町
佐伯　貞雄　相生町
森川竹之軍　〃　中町

久宝寺地区（十八名）（久宝寺・三津・亀井一部）
◎木本　国三　三津旭町区
○西田　九郎　久宝寺南町一区
楯野伊之松　〃　本町一区
吉田　勝　安中本町二区
村田　政治　久宝寺本町三区
山下　嘉人　〃　新町一区
阿尾　義治　〃　新町二区
角田元治郎　〃　南町二区
瓦谷　信三　〃　東町
堀江　一夫　〃　中町
因野富太郎　〃　西町
金田　喜一　〃　北町
西岡富太郎　三津真砂一区
橋本　英一　〃　真砂二区
西川　種治　〃　常盤町
福岡　正一　久宝寺老松町
小林　実治　三津栄町
尾野　恒一　亀井
山本　寅吉　高砂町

大正地区（十八名）（太田・木ノ本・沼）
◎刈野　武　南木ノ本東南町
○田中　倉之助　太田免田
▽柏原　茂治　〃　巽東
▽木田　丑松　〃　巽西
▽角野平太郎　沼
▽加藤　秋造　太田東平屋
▽福西　福松　大正住宅二区

曙川地区（十一名）（旧曙川村区域）
◎辰巳真太郎　八尾木南
○藤田　富造　刑部
○藤田　由夫　八尾木
福井　由夫　〃
柏本　市松　〃
水谷末次郎　東弓削
山科　健治　都塚町
川村由太郎　柏村南
松尾　正武　柏村
山口　豊資　〃
藤井　清吉　〃
山口振次郎　刑部
中田

南高安地区（十三名）（旧南高安町区域）
○萩原武次郎　西町
○岡本次郎　黒谷
松本志右衛門　神宮寺
松村孫太郎　恩智南谷
浅井　勘五郎　昭和町
磯山　正治　相互町
森田政次郎　森小路
浅井　露三　池田
馬谷忠次郎　若小路、共和
辻林　珦内
山本　威雄　信貴山口
西尾芳太郎　教興寺
寺川　源治　〃

高安地区（九名）（旧高安村区域）
◎楯松清三郎　山畑
○柏山喜三治　神立
山脇　時蔵　千塚
下城　末吉　服部川
花谷　恵信　郡川
池野周太郎　水越
豊神寅太郎　大窪
松本安江次郎　大竹
樽井増次郎　楽音寺

西郡地区（十二名）（西郡）
◎藤岡　勝憲　八区
○飯尾松次郎　九区
▽野口　清一　一区
▽桜井　鑛夫　三区
中林　国雄　二区
林田　竹雄　四区
植田　仙太郎　五区
田中　正悟　六区
岡部　武弘　七区
沢田彦三郎　十区
大西熊次郎　十一区
米沢　春年　十二区
▽沢井末次郎　木ノ本西南町
▽清水　鶴松　南木ノ本東中北町
▽辻田常三郎　北木ノ本
山田　徳松　太田東大道
北野　富造　〃　北
高橋源三郎　〃　西川
西田秀治郎　〃　田中
中野伊勝夫　大正住宅一区
喜多　秀吉　〃　三区
高内善太郎　木ノ本西中町
辰巳増次郎　木ノ本西北町

台風に今から備えを
流言飛語に迷うな

梅雨の季節に入ってまた恐しい台風来襲の時期が来ました。

台風に備えて各家庭の心構えとしては、新聞やラヂオの気象特報をよく注意して、幼い子供の通学や通園を見合せると共に不用不急の外出は止めて待機する。止むを得ず通学、通勤しなくてはならない場合は万一の場合の避難先などを十分打合せておくようにする。

夜具食料は二階へ
平素から十分準備

更に家庭では家屋の補強について平素から準備しておく一方スジカイ、ヒカエなどをし、屋根瓦など飛ぶれいのある家では被害の受けやすい場所を釘止めや針金で十分固定しておくことが大切です。

ガラスや戸も内側からカンヌキなどで止められるように準備しておく必要があります。

土地が低くて浸水のおそれのある場合は食糧、夜具、畳などは二階へ上げ、平屋の場合は押入の上段や机の上のような高い所へ上げるようして下さい。

災害の場合は市の水道も止まりますから飲料水をバケツ又は一升びんなどに用意し、ご飯もたいて当分の食糧に握りめしを作っておかれるようにして下さい。

なお避難の時に備えて非常袋を作り現金や預金通帳、印判、常備薬などやローソク、マッチ懐中電灯、カンツメなどを一まとめにして包んでおくとよいと思います。

また赤ちゃんのある家庭ではオシメや煉乳なども入れて置くとよいと思いますが余り大きな荷物を作るとかえって不便です。

欲ばらずに早く
避難は指導の下に

避難するについて——は市から出る信号や消防署・消防団・警察などの連絡をよく守り、日赤奉仕団などの誘導に従って行動することが大切です。

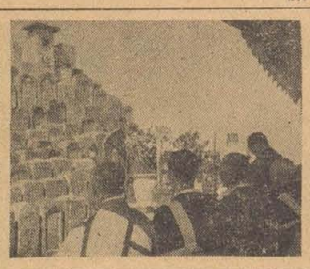
避難の時は家の責任者が先きに立って家族をロープなどで誘導し座蒲団などで頭を守るのがよいと思います。また避難の途中で大切な金品を忘れたことに気がついても後戻りをすることは危険です。後戻りをしたために命を失った人が多いからです。

こんな時には流言飛語がさんに出ますから迷わず責任のある人の指導を受けるようにしましょう。

近鉄八尾駅前通りを行進する警視庁音楽隊

無縁塔建立

今回市立久宝寺墓地に無縁塔が建立され去る五月二十四日建立供養が営まれました。この無縁塔は



二九三基の石碑が合祀されてあり塔の下は約一坪の室になっており火葬された人の残骨を収納することになっています。

無縁石碑は昭和二十五年に整理を行いその後現在までに縁故届のない石碑を無縁と認め塔を建立しました。この無縁塔に祀られている碑のうち最も古いものは寛文十三年の石碑で今から約二九五年以前のものです。文石の種類も時代刻字は市長の執筆による。

因みに塔の面積は四五・三九平方米高さは三米七〇糎、無縁塔の風俗環境等をよくあらわしています。

写真＝無縁塔の供養

奇篤な人を捜がして
糸魚川市修学旅行団から

去る五月十八日新潟県糸魚川市の上早川中学校の修学旅行団が奈良法隆寺の見学を終えて国鉄で大阪に向う途中列車内の一男生徒が財布を紛失し失望落胆していたところ、たまたま乗合していた三十四、五才位の会社員風の男の人と同伴の二十七、八才位の女の人の二人連れがこれを気の毒に思い金一千円をその生徒に与えた。その生徒はさぞかし名前だけでもと頼んだが名も告げず二人共八尾駅で下車してしまった。

その後生徒の思い違いであり元の財布が発見されたので直ちに学校にその一千円を差し出した。学校でも篤志者の住所も氏名もわからずその金の処置について一同協議した末、図書を購入をすることに決めたがぜひともその方にお礼の手紙を差上げたいと学校長からその人の捜査方を八尾警察署長宛に依頼がありました。

お心当りの方は広報課又は八尾警察署か直接学校宛にお知らせ下さい。

おわび　時報は今後経費その他のため毎月五日・二十日付の二回発行は都合により一回発行となることがありますのでご了承願います。（係）

なお八尾第二地区の警団住宅の委員は前田壮一氏に改選されました。